



幼稚園だより 10月号

令和6年9月30日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-tky.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<芸術の秋 食欲の秋 スポーツの秋>

園長 山口 晃司

酷暑厳しい9月から、ひと月が経ちました。ここに来てようやく秋らしい涼しい天候になりました。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、まさにその通りであると実感した次第です。さて、秋と言えば、暑さもやわらぎ爽やかな風も吹くようになってきて、心地よい季節です。「〇〇の秋」と様々なことに「秋」がついて表現されるくらい、いろいろなことを取り組みやすい時期であると思います。皆様にはどのような「秋」が思い浮かびますか。私は、食べることや映画を観ることが好きなのでやはり「食欲の秋」や「芸術の秋」といったところでしょうか。先日、私の関心事である「食べること」を考えるきっかけになった「カレーライスを1から作る」というドキュメンタリー映画を鑑賞しました。この映画は、武蔵野美術大学 関野ゼミの活動を追った映画です。お米、野菜、雛から育てた鶏、塩、スパイス、食器等、何から何までも体験を通して最後にカレーライスを作るという内容です。大学生が、畑仕事や鶏の世話を通して、考えが変わり、葛藤し、議論を重ね、命に向き合って、人間にとってあたりまえの営みを見つめ直す内容です。人間は生きるために、他の生き物の命をもらっており、「いただきます」の言葉の意味を実感させられます。大学のゼミのように、何から何まで1から挑戦することは、幼児期では難しいですが、本園の教育活動を振り返ったとき、幼児なりに取り組めることを実践していることに改めて気付きました。それは、「カレーライスに使う野菜を1から作る」ことを毎年実践していることです。ちょうど、これからの時期に、タマネギ、ジャガイモ、ニンジン、ズッキーニ等を植えて育てる。年度が替わり初夏に、収穫して調理する。これらの取り組みの中で、草取りや水やり、間引きに土寄せ等を、園での生活や遊びを通して取り組んでいることが、幼児の学びになっていきます。自分たちの作った野菜をおいしく楽しんで食べる子どもたちの姿は、実体験に基づく学びの姿だと思います。

親子で運動遊びに挑戦するもよし、美術館や博物館等で興味のあるものをじっくり鑑賞するもよし、図書館で絵本を楽しむもよし、ぜひご家族皆様で「〇〇の秋」を楽しんでほしいと思います。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
○生活に必要なことが分かり、自分からしようとする。 ○自分のやりたい遊びを繰り返し楽しむ。 ○教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かすことを楽しむ。 主な活動 ・鬼遊び「おおかみさん」 ・かけっこ ・歌「どんぐりころころ」「たべものれっしゃ」	○生活に必要なことに気付いて、自分から丁寧に行おうとする。 ○友達との関わりの中で自分の思ったことを言葉や動きで伝えたり、友達の思いを聞いたりする。 ○遊びのルールややり方が分かり、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 主な活動 ・ラウンドチェン ・かけっこ ・折り紙「きのこ」 ・歌「きのこ」	○自分の思ったこと、考えたことを相手に分かるように伝えたり、友達の考えを受け止めたりしながら、一緒に遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。 ○学級の課題に向かって、自分の力を発揮したり、友達と一緒に力を合わせたりし、やり遂げた充実感を味わう。 主な活動 ・リズム表現 ・周回リレー ・自然物を使った遊び ・歌「おおきい木」

